

# 令和4年度 社会福祉法人長寿会事業報告書

## 令和4年度 長寿会事業概要

### 【事業運営】

令和4年度も、コロナ対策中心の一年だった。第6波から始まり、より感染力が強いオミクロン株による第7波が7月から9月、第8波が11月～1月に発生し、国内での発生数は過去最大となった。

当法人では、施設において、12月21日～1月20日の1か月間、他施設からの新規入所者に感染があり、さくらユニット棟を閉鎖し、嚴重な感染まん延予防対策を行った。その間、新規入所者、ショートステイの受け入れを中止したが、発症者を少人数で抑えることができた。

年間を通して、基本的予防対策を継続し、感染状況に応じた施設面会の中止（8/8～10/2 12/28～1/31）、県通知による職員抗原検査の実施（10月～週2回）を行った。また、1月以降は、新規入所者及びショートステイ利用者の入所前抗原検査を実施した。職員一人一人が感染予防対策を実行し、事業所内にコロナが蔓延することを防いだ。

重点目標とした「安定した収入確保」については、施設、デイサービスとも、目標値に至らず、全体の収入は、前年度より減った。施設入所者については、前年度を上回ったが、ショートステイの利用が少なかったことが影響している。デイサービスは、介護保険利用者（要介護1以上）の人数は減ったが、介護度の高い利用者を受け入れている。総合事業利用者（要支援1、2）の利用者が減少し、収入に影響した。

PRとなる情報発信については、デイサービスでは園だよりを毎月発行して、利用者、居宅介護事業所等に配布できたが、施設は、コロナの感染対策のお知らせに終始し、家族に生活の様子を定期的に発信できなかった。またホームページの更新ができず、担当者、内容等課題を残している。

「魅力ある職場づくり」について、ICT介護記録導入は、機能、費用等総合的に検討する必要があり、引き続き導入に向けた検討を行う。施設では、業務省力に資する機器のデモ機試用を行い、特浴へのシャワー機器導入を行った。また、利用者の動きをキャッチするベッドを15台導入、褥瘡予防マットレス更新・追加43台、事業所内の全パソコンを更新し、業務省力を図った。

職員体制は、利用者数、退職者数に応じ、新規採用を行った。退職者18名、採用者15名で、紹介業者から6名採用した。給食業務について、令和5年3月から、ナリコマへ全面委託し、調理員が全員退職した。

職員賃金に関して、介護報酬の処遇改善加算を引き続き算定し、処遇改善手当を継続している。また賞与を0.5か月分上乘せし、最低賃金の改定により、時間給や初任給の引き上げを行った。育児介護休業法の改正どおり、規程を改定し職員に周知した。

#### 【決算の概要】

令和4年度、法人全体のサービス活動収益は 372,462,205 円（前年度 377,901,798 円）で、前年度比 5,439,593 円の減となった。サービス活動費用は 376,580,112 円（前年度 370,485,708 円）で、前年度比 6,094,404 円の増となった。支出の増は、職員紹介料、光熱水費他物価高騰が主なものである。

当期活動増減差額は、△2,868,677 円（前年度 8,448,614 円）となり、前年度比 11,317,291 円の収益減少となった。

次年度繰越活動増減差額は、410,264,112 円（前年度 413,132,789 円）となり、前年度より 2,868,677 円減少した。

令和4年度社会福祉充実残高（内部留保）に該当する金額はない。

令和4年度 社会福祉法人長寿会事業報告書

1 法人の概要

主たる事務所の所在地	山口県山陽小野田市大字小野田 11324 番地 10
代表者（理事長）の氏名	長 澤 孝 明
法人の認可年月日及び番号	昭和52年9月28日 厚生省社第803号
設立登記年月日	昭和52年10月13日

2 法人の事業の内容

(令和5年3月31日)

事業の種類	施設の種類の種類	事業開始年月日	定員	職員数
第一種 社会福祉事業	特別養護老人ホーム長寿園	昭和53年4月1日	82人	50(9)人 (医師1含む)
第二種 社会福祉事業	老人短期入所事業	昭和55年4月1日	8人	
	老人デイサービスセンター	昭和59年12月1日	30人	9(2)人
	老人居宅介護等事業	平成2年1月1日 令和2年4月1日廃止		
	老人介護支援センター	平成3年1月1日		
公益事業	居宅介護支援事業 地域包括支援センター事業 介護予防・日常生活支援総合事業	(認可年月日) 平成27年12月11日 平成27年12月11日 平成29年4月1日		4人 1人
収益事業	なし			
				( ) 書きは非常勤職員の再掲
				64(11)人

介護保険事業者指定の内容

事業の区分	事業の種類	定員	初回指定年月日	指定の更新年月日
指定居宅介護支援事業	居宅介護支援		平成 12 年 4 月 1 日	令和 2 年 4 月 1 日
指定居宅サービス事業	通所介護	30 人	平成 12 年 4 月 1 日	令和 2 年 4 月 1 日
	介護予防通所介護		平成 18 年 4 月 1 日	総合事業へ
	短期入所生活介護	8 人	平成 12 年 4 月 1 日	令和 2 年 4 月 1 日
	介護予防短期入所生活介護		平成 18 年 4 月 1 日	令和 2 年 4 月 1 日
指定介護保険施設	介護老人福祉施設	82 人	平成 12 年 4 月 1 日	令和 2 年 4 月 1 日
指定山陽小野田市総合事業	予防給付型通所介護相当サービス		平成 30 年 4 月 1 日	—

委託事業等の状況

委託者	事業名
山陽小野田市	施設入浴サービス事業 緊急時短期入所サービス事業 地域包括支援サブセンター運営事業 要介護認定調査事業 介護予防支援業務
宇部市	予防給付ケアマネジメント
社会福祉法人純心聖母会	外部サービス利用型特定施設入所者生活介護における居宅介護サービス（指定通所介護）

### 3 定款変更の状況

審議日程	申請年月日	認可年月日	変更内容
なし			

### 4 役員の状況

(年度末 順不同)

	役職名	氏名	年齢	当初就任年月日	現就任年月日	任期
1	理事長	長澤孝明	73	平成 20 年 4 月 1 日	令和 3 年 6 月 23 日	令和 5 年度の定時評議員会の終結の時まで
2	理事	長澤英明	72	令和 3 年 6 月 23 日	令和 3 年 6 月 23 日	
3	〃	西野 彰	82	平成 14 年 4 月 1 日	令和 3 年 6 月 23 日	
4	〃	白石千代	73	令和元年 6 月 19 日	令和 3 年 6 月 23 日	
5	〃	平原廉清	81	平成 26 年 4 月 1 日	令和 3 年 6 月 23 日	
6	業務執行理事	上村篤子	67	平成 24 年 4 月 1 日	令和 3 年 6 月 23 日	
計		6 人				
1	監事	田村嘉輝	71	平成 24 年 4 月 1 日	令和 3 年 6 月 23 日	令和 5 年度の定時評議員会の終結の時まで
2	〃	田所 栄	69	平成 29 年 6 月 22 日	令和 3 年 6 月 23 日	
計		2 人				
1	評議員	秋本和美	71	平成 20 年 4 月 1 日	令和 3 年 6 月 23 日	令和 7 年度の定時評議員会の終結の時まで
2	〃	中島嘉哉	65	平成 22 年 4 月 1 日	令和 3 年 6 月 23 日	
3	〃	為近美代子	73	平成 26 年 4 月 1 日	令和 3 年 6 月 23 日	
4	〃	山本成美	71	平成 26 年 4 月 1 日	令和 3 年 6 月 23 日	
5	〃	井上弘志	67	令和 3 年 6 月 23 日	令和 3 年 6 月 23 日	
6	〃	内田八重子	66	令和 3 年 6 月 23 日	令和 3 年 6 月 23 日	
7	〃	井上修	69	令和 3 年 6 月 23 日	令和 3 年 6 月 23 日	
8	〃	渡邊朱美	63	令和 3 年 6 月 23 日	令和 3 年 6 月 23 日	
計		8 人				

## 5 会議の開催状況

開催年月日	出席者	欠席者	議 題
4.6.1 理事会	理事 6 人 監事 2 人	0 人 0 人	議案第 1 号 令和 3 年度長寿会(本部)事業報告について 議案第 2 号 令和 3 年度長寿会 (本部) 決算報告について 議案第 3 号 令和 3 年度長寿園 (施設) 事業報告について 議案第 4 号 令和 3 年度長寿園 (施設) 決算報告について 議案第 5 号 令和 3 年度デイサービス施設明寿香園事業報告について 議案第 6 号 令和 3 年度デイサービス施設明寿香園決算報告について 議案第 7 号 令和 3 年度居宅介護支援事業報告について 議案第 8 号 令和 3 年度在宅介護支援センター事業報告について 議案第 9 号 令和 3 年度在宅介護支援センター会計 (居宅介護支援事業含む) 決算報告について 議案第 10 号 令和 3 年度長寿園訪問介護事業決算報告について 議案第 11 号 社会福祉法人長寿会育児・介護休業規程の改正について 議案第 12 号 社会福祉法人長寿会経理規程の一部改正について その他
4.6.22 定時評議員会	委員 6 人 監事 2 人	2 人 0 人	議案第 1 号 令和 3 年度長寿会(本部)事業報告について 議案第 2 号 令和 3 年度長寿会(本部)決算報告について 議案第 3 号 令和 3 年度長寿園(施設)事業報告について 議案第 4 号 令和 3 年度長寿園(施設)決算報告について 議案第 5 号 令和 3 年度デイサービス施設明寿香園事業報告について 議案第 6 号 令和 3 年度デイサービス施設明寿香園決算報告について 議案第 7 号 令和 3 年度居宅介護支援事業報告について 議案第 8 号 令和 3 年度在宅介護支援センター事業報告について 議案第 9 号 令和 3 年度在宅介護支援センター(居宅介護支援事業を含む)決算報告について 議案第 10 号 長寿園訪問介護事業決算報告について その他
4.11.24 理事会	理事 4 人 監事 2 人	2 人 0 人	議案第 1 号 社会福祉法人長寿会給与規程の一部改正について 議案第 2 号 令和 4 年度特別養護老人ホーム長寿園会計第 1 回補正予算について その他 令和 4 年度上半期事業報告について

4.11.30 理事会	理事6人 監事2人	0人 0人	議案第1号 小野田老人ホーム(養護老人ホーム)事業譲受けについて
5.3.22 理事会	理事6人 監事2人	0人 0人	議案第1号 令和5年度長寿会(本部)事業計画について 議案第2号 令和5年度長寿会(本部)会計資金収支予算について 議案第3号 令和5年度長寿園(施設)事業計画について 議案第4号 令和5年度長寿園(施設)会計資金収支予算について 議案第5号 令和5年度デイサービス施設明寿香園事業計画について 議案第6号 令和5年度デイサービス施設明寿香園会計資金収支予算について 議案第7号 令和5年度居宅介護支援事業計画について 議案第8号 令和5年度在宅介護支援センター事業計画について 議案第9号 令和5年度在宅介護支援センター(居宅介護支援事業を含む)会計資金収支予算について 議案第10号 令和5年度社会福祉法人長寿会定時評議員会の開催について  その他 令和3年度社会福祉法人長寿会決算の修正について 令和4年度社会福祉法人長寿会決算見込みについて

## 6 監事監査の状況

監査年月日	監事氏名	指摘事項	改善状況
4.5.24	田村嘉輝 田所 栄	特になし	

## 7 行政実地指導の状況

監査年月日	指摘事項	改善状況
	なし	



## 8 登記の状況

登記事項	登記年月日	内 容
1.資産の総額変更	令和4年6月30日	資産額 6億3,157万3,891円

## 9 規程の制定、変更の状況

審議年月日	施行日	制定、改正事項の概要内容
4.6.1	4.6.1 適用	<p>育児・介護休業規程の改正</p> <p>(改正内容)</p> <p>① 出生時育児休業の創設</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象者 育児のために休業することを希望する職員で、子の誕生日から8週間以内の子と同居する者</li> <li>・期間 子の出生後8週間以内のうち4週間を限度とする期間</li> </ul> <p>② 子の看護休暇 1日又は半日単位取得から時間単位で取得</p> <p>③ 介護休暇 取得期間は無給から有給</p>
〃	〃	<p>経理規程の一部改正</p> <p>(改正内容)</p> <p>① 長寿園訪問介護事業所の廃止による変更</p>
4.11.24	4.10.1 適用	<p>給与規程の一部改正</p> <p>(改正内容)</p> <p>① 最低賃金の改定による変更</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>介護職 1時間 890～1,400円</li> <li>調理員 1時間 890～1,200円</li> <li>その他の職員 1時間 890～1,500円</li> </ul> <p>② 初任給格付基準の変更</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>事務職 (1)高卒 1級7号</li> <li>(2)短卒 1級8号</li> <li>(3)大卒 1級10号</li> <li>生活相談員 (1)高卒 1級7号</li> <li>(2)短卒 1級8号</li> <li>(3)大卒 1級10号</li> <li>施設介護職 (1)1級7号</li> <li>(2)1級8号</li> <li>デイ介護職 (1)1級5号</li> <li>(2)1級6号</li> <li>調理員 (1)1級10号</li> <li>(2)1級11号</li> </ul>
	4.12.1	

	4.4.1 適用		栄養士 (1)1級5号 (2)1級7号 看護職 (1)1級6号 (2)1級5号 介護支援専門員 (1)1級14号 ③ 勤務1時間当たりの給料額の算出変更 本俸・特殊業務手当・役職手当・処遇 改善手当及び介護支援専門員手当の合 計額を1ヶ月平均労働時間で除した 額。
--	----------	--	---

10 資産（土地・建物）の状況 別紙1のとおり

11 借入金の状況

借入額	借入年月日	年度末借入残額
50,000,000円	平成31年4月1日	29,984,000円

12 法人による利用者負担額減免の状況

事業の区分	対象者数(人)	減免額(円)
介護老人福祉施設	1	105,746
短期入所生活介護	0	0
通所介護	0	0
訪問介護	0	0
合計	1	105,746

13 寄附金の状況

会計区分	件数	金額(円)	備考
長寿会(本部)	3	530,000円	理事長 500,000円 その他 30,000円

#### 1 4 苦情対応の状況

事業の種類	件数		事業所内 解決件数	備 考
	4年度	3年度		
介護老人福祉施設	2	2	2	・毛布を持参していたのに「ない」と言われた。 ・なぜまだ入所できないのか
短期入所生活介護	2	1	2	・利用中の食事等記載漏れ。書類がわかりにくい ・利用料領収書が送ってこない
通所介護	1	2	1	・迎えがなかった（ケアマネからの追加連絡漏れ）
支援センター／居宅介護	0	0	0	
合 計	5	5	5	

#### 1 5 事故の状況

事業の種類	4年度		3年度 件数	備 考
	件数	保険適用		
介護老人福祉施設	12	0	5	骨折1 転倒打撲5 表皮剥離5 外傷1
短期入所生活介護	1	0	1	転倒1
通所介護	0	0	6	
支援センター／居宅介護	0	0	0	
合 計	14	0	12	

※医療機関に受診又は入院した件数

## 1.6 虐待防止・身体拘束廃止の取り組み

虐待防止委員会の開催	4・7・11・1月・2月	虐待・身体拘束案件の検討 チェックリストの見直し 虐待改善計画
虐待の芽自己チェック	7月 11月 2月	様式変更 各自の振り返りを目的
第三者委員の巡回	実施なし	コロナ感染予防のため
施設内研修	施設 6・11・2月 デイ 2・3月 全員	接遇・身体拘束/虐待・認知症 身体拘束・虐待防止 虐待及び身体拘束マニュアルの熟読

## 1.7 人材確保・人材育成

### ○職員の異動の状況

	職種	採用	退職	異動	産休・育休		採用紹介元
					入り	復職	
4月	施設介護職	1					下関福祉専門学校
	施設パート看護職	1					元職員
5月	施設介護職	2					紹介業者2
	施設看護職	1	1				職員
	デイ看護兼訓練兼介護		1				
6月	施設介護職	1					職員
7月	調理員	1	2				ハローワーク
	施設介護職		1				
8月	施設事務員					1	
9月	施設介護職		1				
10月	施設介護職		1				
	施設看護職	1	1				自己応募
	施設パート看護職		1				
11月	施設介護職	1					紹介業者
12月	調理員	1					職員
1月	施設介護職			1 (居宅へ)			
	施設看護師	1					紹介業者
	デイ介護職				1		
	パート調理員		1				
2月	施設看護職	1	1				紹介業者
	施設パート介護職	1					職員
	デイパート介護職	1					紹介業者
	調理員		5				
3月	施設介護職員	1	1				ハローワーク
	居宅介護支援専門員		1				
計		15	18	1	1	1	

### ○人材育成委員会 休止

## 資産（土地・建物）の状況

令和5年3月31日

基本財産	所在地（地番、家屋番号）	地目、用途及び構造	面積（㎡）	担保提供の有無	備考
土地	山陽小野田市大字小野田字西ケ迫 11324 番 10	宅地 長寿園敷地	6,497.95	無	平成 23 年 6 月中川氏から購入。登記済
	山陽小野田市大字小野田字西ケ迫 11324 番 16	〃	490.95	〃	〃
	山陽小野田市大字小野田字三番溜井 6111 番 34	宅地 明寿香園敷地	1,193.56	〃	平成 29 年 2 月山陽小野田市から購入。登記済
	山陽小野田市大字小野田字西ケ迫 11337 番 3	山林 長寿園敷地	5.71	〃	〃
	4 筆		8,188.17		
建物	山陽小野田市大字小野田字西ケ迫 11324 番 10 (長寿園)	鉄筋コンクリート造陸屋根平屋建 鉄骨造鋼板葺平屋建	1,701.41	無	昭和 53 年 3 月 17 日新築 平成 30 年 8 月 15 日増築 (ホール 170.61 ㎡)
	山陽小野田市大字小野田字西ケ迫 11324 番 10 (長寿園)	鉄筋コンクリート造陸屋根平屋建 鉄骨造鋼板葺平屋建	1,029.20	無	昭和 57 年 3 月 5 日新築 平成 4 年 12 月 21 日増築 (ショートステイ棟 178.15 ㎡) 平成 30 年 8 月 30 日増築 (個室特浴等 236.21 ㎡)
	山陽小野田市大字小野田字三番溜井 6111 番 34 (明寿香園)	鉄筋コンクリート・鉄骨ルーフィング葺平屋建	508.20	無	昭和 59 年 11 月 7 日新築 明寿香園 411.80 ㎡ 平成 2 年 12 月 3 日増築支援センター 96.4 ㎡ (平成 31 年 4 月 1 日改修工事完了に伴い、明寿香園訓練室、更衣室、相談室に使用目的変更)
			3,238.81		長寿園 2,730.61 ㎡ 在宅計 508.2 ㎡

別紙1-(2)

借地

令和5年3月31日現在

所在地	地目及び用途	面積 (㎡)	土地借用に係る契約・利用権の状況			
			契約年月日	相手先	利用権 登記	借地料 年額 (円)
山陽小野田市大字小野田字西ヶ迫 1321 番 10	宅地 職員駐車場	525.00	H28.11.20	山陽小野田市	無	257,796
		525.00				257,796

# 令和4年度 特別養護老人ホーム長寿園事業報告書

## 令和4年度 特別養護老人ホーム長寿園事業報告書

コロナ禍、3年目に入り、基本的対策の徹底、5回のワクチン接種の推奨、面会制限や、交流行事の中止等、感染予防対策を重視した一年だった。

12月に、他施設からの入所者がコロナウイルス陽性者であることがわかり、約1か月にわたるコロナ感染対応を行った。利用者4名（ショート1名含む）職員4名が罹患したが、クラスターに至らず終結できた。

重点目標に関して、「入所者確保」については、実績目標である「1日平均75人入所率91.5%」は、1日平均67.5人、入所率82.3%となり、目標値に至らなかったが、昨年度（1日平均66.8人 入所率81.5%）より若干増加した。新入園者は、前年度と比較して、同数であったが、退園者数、入院者数が多かった。ショートステイは、「月平均5人」を目標に挙げたが、感染症対策による受け入れ中止時期もあり、1日平均3.9（3年度6.4）人、利用率は48.8（3年度80.5）%で大幅に減少した。年間を通じて、長期利用を希望される利用者が少なかったことが一因と思われる。

「ICT機器の導入、活用、業務の省略化」については、業者からの説明やデモ機の試用を行い、特浴に洗浄効果のある機器を導入した。ICT機器は、業者説明等を受けたが導入決定に至っていない。

「職員の定着、残業の減少」については、今年度も退職者が複数あり、新採用職員の指導、勤務調整等でケア体制を整えるよう努めた。残業は前年度に比べ減少したが、コロナ蔓延防止対策、休日等、出勤者確保のための介護職員の残業が発生している。

### 1 施設の概要

名称	特別養護老人ホーム 長寿園
住所	山陽小野田市大字小野田11324番地10
事業開始	昭和53年4月1日
サービス種類	特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設Ⅱ多床室）74人 （介護老人福祉施設従来型個室）8人 夜間職員配置 あり サービス提供体制強化 あり 個別機能訓練 あり 看護体制 I・II あり 配置医師緊急時対応 あり



	口腔機能維持管理体制 あり 若年性認知症入所者受入 あり 身体拘束廃止取組 あり 看取り介護体制 あり 介護職員処遇改善・特定処遇改善 あり 科学的介護推進体制 (R4.1～) あり ショートステイ 8人 (併設型短期入所生活介護Ⅱ多床室) (併設型介護予防短期入所生活介護Ⅱ多床室) 夜間職員配置 あり 機能訓練指導体制 あり 送迎体制 対応可 サービス提供体制強化 あり 介護職員処遇改善・特定処遇改善 あり
委託事業	施設入浴サービス (山陽小野田市) 緊急時短期入所サービス (山陽小野田市)
建物	鉄筋コンクリート平屋建 2, 730.61㎡ 居室 4人部屋: 19室 2人部屋: 3室 1人部屋: 8室 食堂4 訓練室 浴室 (特浴 リフト付き個浴4) デイルーム ホール

## 2 サービス提供体制 (職員配置)

新規採用は、14人 (介護7人 看護5人 調理員2人)、退職は16人 (介護4人 看護4人 調理8人) であった。調理員は、3月から給食業務をナリコマに全委託したため、全員が退職となった。事務員1人が育児休暇明けで復帰した。介護職員1人が、居宅へ異動した。

年度中に採用した介護職員7人の内2人、看護職員5人の内2人が退職した。勤務年数が3年未満の介護職員の退職は1人あり、職員の定着が難しく、夜勤帯や休日出勤者の確保に苦慮した。

### 令和4年度末職員人数 (人)

園長1 事務長1 事務主任1 事務員2 主任相談員1 (介護支援専門員兼務) 生活相談員1 機能訓練指導員1 医師1 (非常勤1) 介護主任1 総リーダー1 ユニットリーダー2 ユニットサブリーダー2 介護職員25 (パート5) 看護職員4 栄養士 (給食主任) 1 清掃員1 (パート1) 洗濯員2 夜間警備員2 (非常勤2) 計51人 (パート・非常勤8) () 内書は再掲
--

看護・介護職員と利用者の割合（令和4年度年間集計）

	常勤 人	延在籍	非常勤 人	常勤換算	計 人	看護介護 職員合計	看護介護職員 利用者の割合
		常勤換算		常勤換算			
介護職員	30	26.7	5	2.5	29.2	32.9 (前年度 34.9)	2.2 : 1
看護職員	8	3.7	0	0	3.7		
年度 利用実績	施設	24,639人		$\frac{26,066 \text{ 人}}{365 \text{ 日}}$	= 71.41 人		
	短期	1,427人					

3 サービスの実施状況

(1) 利用実績

①施設入所

延利用者数は24,639（3年度24,406）人、入所率82.3%（3年度81.5%）であった。新規入所者39人のうち、在宅からの入所は7人、うち当園のショートステイを利用したことのある利用者は4人だった。特例入所者（新規1既存1）や、医療機関の退院勧告者、他市・他県からの入所も、状況を見て、積極的に受け入れた。

退所者は35人（3年度30人）で、死亡退園者は25人、病院入院・加療継続10人で、入院による退所が多かった（3年度4人）。

入院は実人数19人（3年度11人）で、延べ805日（3年度234日）。摂食不良や熱発、嘔吐などの急変が多く、入院期間が長かったため、空床日数が多くなった。

入所者の平均介護度は、3.56（3年度3.66）で前年度より、若干軽くなっている。

別表1 施設利用状況

別表2 入退園者の状況

別表3 受診・入院の状況

② 短期入所（ショートステイ）

延べ利用者数は1,427人（3年度2,353人）、1日平均3.9人。利用率は、48.8%（3年度80.5%）。前年度より利用者が半減した。1月に、施設のコロナ感染対応のため、1か月間受け入れを中止したことや、長期利用者が少なかったことが影響している。

平均介護度は2.25（3年度2.16）であった。

#### 別表4 ショートステイ利用状況

##### ③ 入浴サービス（山陽小野田市委託事業）

年間実人数1人(2年度1人)、延べ2回(3年度18回)実施した。利用者の体調不良及び死亡により終結し、新たな希望者はなかった。

#### 別表5 入浴サービス利用状況

### (2) サービス内容

#### 【介護】（重点）安定したケア提供を行う

- (1) 3ユニット体制から、ひだまりユニット（1棟東側あすなろと西側ひだまりのユニット統合）、さくらユニットの2ユニット体制への変更を行った。日勤帯の職員配置の早出・遅出各2名を削減し、業務内容の見直しを行う事で、効率的なケアに努めた。結果、時間外業務の削減を図ることができたが、職員1人あたりのケア量増により、ケアの遅れが生じ、利用者を待たせる場面が増えた。
- (2) ケアと作業の振分を行い、介護助手の協力や介護補助業務専従職員の採用により、業務の効率化に努めた。また、ユニット業務・夜間業務手順等の見直しを行い周知徹底に努め、業務の標準化に努めた。
- (3) 新人職員教育については、OJTの充実に努め、2名が夜勤業務に従事することができた。未経験者1名については、介護技術の習得に重点を置き、日勤業務のみ従事している。また、未経験者1名が、体調不良等により、定着に至らなかった。
- (4) 情報共有については、各ユニットサブリーダーを日勤業務従事者にすることで、各部署との連携や情報伝達等がスムーズに行えるように努めた。

#### 【給食】

年間栄養摂取状況(別紙)は、目標達成できた。低体重者や摂取量の少ない利用者に対して、食事・栄養補助食品を検討し、利用者の状態に合わせた食事の提供を行った。

衛生面では、大量調理施設衛生管理を徹底し、食材、器具の清潔な取り扱いと、作業手順に気を付けて作業することができた。

災害時対策関しては、食事提供に関する非常災害時対応マニュアルの内容にそって、非常時に適切に対応できるようにした。

人員配置について、令和4年3月・7月に調理員の退職があり、人員不足の状態が続いた。4月より、夕食食器洗浄を翌朝に行う『エンド洗浄無人化』に取り組むなど業務内容の見直しを行ったが、調理員の採用は困難で、職員の超過勤務が続いた。

給食提供に支障をきたさないよう、令和5年3月1日より、株式会社ナリコマへ調理業務の全面委託に変更した。委託後は連携を取り、利用者には問題なく食事提供を行うことができた。

## 別表6 年間給食実施状況

### 【看護】

今年度もコロナ対策を重視した。益明けにピークを迎えた第7波に対応して、施設に持ち込まないよう、新入園者は受け入れ後、個室対応した。12月20日に入園した利用者のコロナウイルス感染がわかり、直ちにコロナ感染者の対応を実施した。さくらユニット全棟を感染区域とし、1か月間、嚴重に蔓延予防策を行った。利用者4名（うち1名はショートステイ利用者）、職員4名が罹患したが、それ以上の増加はなく、陽性者の体調観察期間終了をもって、1月20日にコロナ発生時の対策を終了した。

#### ① 健康管理

健康診断を年1回、定期的に実施した。診断結果は、文書にて家族へ送付した。新規入所者には、入所時に長沢病院で入所時健診を行い、速やかな健康状態の把握を行った。

また、入所時面談では、医師が健康管理に関する家族の意向を知ることができるようにした。

#### ② 医療的ケア

胃ろう対象者は、年度中に1人受け入れた（3年度1人）。痰吸引対象者は、今年度もなかった。（3年度なし）

#### ③ 看取りケア

他職種協働のもと、16人の看取りケアを行った。看取り後のアンケートでは、おおむね「満足」の声をいただいている。コロナ禍で、面会付き添いが制限されていること、同意の直後に亡くなる利用者もあり、病状説明のタイミングや、生活状況のお知らせ等、家族の心情を考慮した対応が必要である。

#### ④ 感染症対策

今年度もコロナウイルス対策を主に行った。冬季はノロウイルスやインフルエンザ対策を例年通りに行った。ノロウイルス、インフルエンザの感染者はいなかったが、コロナウイルス感染者は、入所者3名、ショートステイ利用者1名、職員11名（うち7名は施設外感染）で、合計15名あった。

#### ⑤ 褥瘡予防

利用者の重度化に伴い、体圧分散寝具の使用例が増えている。必要に応じて、マットやクッションを使用した。褥瘡の発生は24件（3年度4件）。ターミナル期

や、入園前から既に、発症していたケースが多かった。スキントラブルによる皮膚科受診が多かった。

### 別表3 受診・入院の状況

#### 【介護支援専門員】

##### ① ケアプラン

要介護認定時期に合わせて、6ヶ月ごとに定期的に行った。ターミナル（看取り）プランについては、家族面会時に説明、同意を得るようにした。新規入所者に対しては、「当面のケアプラン」を作成し、入所時に、家族にケア方針を示した。

#### 【相談員】

新入園者や入退院者の情報収集、日程調整、入所前面会を優先して行い、利用者受け入れが円滑に行われるよう努めた。

##### ① 相談援助

利用者及び家族からの問い合わせや相談、代行手続きを行い、適切な対応に努めた。

##### ② 家族との関係

年間を通じて面会制限をし、面会禁止期間が8～9月と1月の計3か月間あった。予約面会時には、利用者もマスクを装着し、職員が近況を伝えるよう努めた。

面会者数は1, 322人で、前年度とほぼ変わりなかった(3年度は面会禁止期間が4, 5, 1月にあり、1, 254人)。

家族談話会を11月に実施し、25家族53人の参加があった(3年度19家族28人)。内容を『日曜日面会』にしたため、普段面会できない家族の参加が多かった。感染症に配慮し、時間帯を分散させ、できるだけ個室対応にした。来園された家族には、ユニット職員が近況を伝えた。

毎月定期的に、事務文書や連絡文書、本人宛の文書等を送付した。

外出・外泊は禁止としたが、外部医療機関受診や、葬儀参列（夫の一周忌法要の為外出1件）など、個別の事情でやむを得ない場合に、感染対策に留意して実行した。

##### ③ ショートステイ

施設感染対応中の1月は、受け入れを中止したが、他の時期は、居室調整をし、断ることなく受け入れた。

コロナ対策として、利用前の抗原検査を、第7波が始まった7月から開始した。10月～12月は一時中止したが、2月から再開し、園内へのコロナウイルス持ち込み予防に努めた。

利用者は、多くの薬を服用しており、間違いなく服薬介助するための、服用確認、

服用ごとの仕分等に、多くの時間を要した。

利用中の急変事例が数件あり、急変時の対応について課題が残った。

④ ボランティア受け入れ

感染症対策を行いながら、受け入れを行った。定期的な洗濯物畳みのボランティアの中には、メンバーの高齢化により、解散するグループがあった。事務や洗濯職員が、作業を補完したが、下半期には、個人ボランティアの申し出があったので、来園人数により、洗濯物の量を調整するなど、負担にならないように調整した。

⑤ 交流行事

園全体で敬老会を実施した。個別外出やユニットを超えた行事は行わなかった。

別表 7 面会状況

別表 8 ボランティアの来園状況

【事務】

長寿園の窓口として、親切・丁寧・迅速な接客と電話対応に努めた。年度途中に、職員が復職したため、業務分掌の見直しを行った。

外来者、利用者面会の対応（送迎、検温ほか）を引き続き、積極的に行った。

【主任者会】

① サービス推進

月1回開催し、園全体の状況把握と共通認識、協議検討を行った。

② 職員の研修計画

i 施設外研修

感染症対策により、WEB研修を積極的に受講するようにしたが、現場職員の受講が難しかった。法令義務のある研修は、受講できた。

ii 施設内研修

主任者会が年間計画に沿って、必要な内容を検討し、計画・実施した。契約しているWEB研修を積極的に活用した。感染症対策研修では、労災病院の感染管理認定看護師を招き、コロナ対策の具体的な方法を聞くことができた。また嚥下口腔ケア認定看護師を初めて講師に招き、ケアに有意義な研修となった。

iii 新任研修

入職時の机上研修と現場OJTを行った。講師（職員）の都合上、すぐに実施できない講義もあったが、できるだけ早く受講できるようにスケジュールを調整した。

③ 実習・施設見学受け入れ

今年度は、介護、相談の実習を受け入れた。施設見学の依頼はなかった。

- 別表 9 施設外研修の参加状況
- 別表 10 実習・施設見学の受入れ状況
- 別表 11 施設内研修の実施状況
- 別表 12 新人職員研修の実施状況

【委員会】

○看取りケア委員会・認知症ケア委員会

介護リーダー会で、毎月利用者の状況を把握し、職員へ伝達・意識付けを図った。

○事故防止員会・感染症委員会

定期的に会議を持ち、園内研修や職員への注意喚起を行った。

○褥瘡委員会

毎月の褥瘡発生状況を確認し、リース物品の管理、自主研修などを行った。

別表 13 職員会議の実施状況

別表 14 委員会の活動状況

4 安全・防災対策・環境衛生の状況

日常業務の中で、手洗い、清掃、器具の衛生的な取り扱いに努めた。車いすやベッド、棚などの清掃が十分にできておらず、次年度への課題となった。

換気は一年を通して園内放送で呼びかけを行い、日に2回実施した。寝具の日光消毒は定期的に行った。

防災訓練及び業者委託の点検・消毒は、下記のとおり実施した。

防災 訓練	日中想定消防訓練	2 / 22	1回
	夜間想定消防訓練	4 / 13、11 / 17	2回
	地震想定防災訓練	9 / 7	1回
	消防設備の説明（消火器・消火栓の取扱）	4 / 13 11 / 17	2回
新任職員対象 消火設備の取り扱い等の研修		新人研修の際ごと	

設備 点検	消防設備の点検	2回	藤中ポンプ店
	電気設備の点検	6回	中国電気保安協会

害虫駆除	調理室ゴキブリ駆除	12回	山口県薬
	園内ゴキブリ駆除	0回	
	建物周囲害虫駆除	1回	山口県薬 5月
	園内床磨き	1回	白清社 8月 2日間
大掃除	ダニ駆除	1回	7月 3日間

## 5 入所申込者の状況

入所検討委員会は7月と1月に開催し、検討結果を速やかに申込者に通知した。営業会議を隔週1回実施し、入園者の速やかな受け入れを協議した。

申込み時の施設見学を今年も制限した為、施設内の写真で、理解を深めてもらった。

退院勧告や退院期限間近な申込者の場合は、優先的に入所につなげた。1月に入所した新入園者が、コロナ陽性であった為、それ以降の新入園者には、事前に抗原検査を実施し、感染対策に万全を期して対応した。特例入所は1件あった。

委員会開催日	既申込者	新申込者	検討者 (入所待機)	備考
令和4年7月28日	17人	32人	21人	
令和5年1月26日	24人	30人	19人	

## 6 利用者の状況 令和5年3月31日現在 73人 (R4.3.31:69人)

別表15 年齢別状況

別表16 在園期間の状況



# 別表1

## 施設利用状況

令和4年度

		令和4年度												構成比			
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		合計		
定員	定員数	82	82	82	82	82	82	82	82	82	82	82	82	82	82	定員延人数	29,930
	利用日数	30	31	30	31	31	31	30	31	31	30	31	31	31	31		2,6%
実人数	介護1	51	31	30	31	31	31	60	62	60	60	62	53	84	93		2.5%
	介護2	60	62	60	62	62	62	60	62	60	62	31	31	28	31		44.1%
	介護3	802	908	923	968	992	975	941	984	902	765	807	10,864	9,647	2,871		39.2%
	介護4	795	783	825	901	870	731	763	764	797	323	358	2,199	67.5	82.3		11.7%
	介護5	284	220	141	151	184	165	210	283	2,109	1,956	70.9	86.5	24,639	100%		
延人数合計		1,992	2,004	1,979	2,113	2,139	1,913	2,072	68.8	67.9	69.8	85.1	2,199	67.5	82.3		
1日平均人数		66.4	64.6	65.9	68.1	69.0	63.7	66.8	83.5	82.8	85.1	86.5	82.3	82.3	82.3		
入所率(%)		80.9	78.8	80.4	83.1	84.1	77.7	81.5	83.5	82.8	85.1	86.5	82.3	82.3	82.3		
入所	入所人数	37	58	7	36	73	118	71	95	101	94	60	55	805	805		
	内加算対象日数	17	9	0	12	14	15	12	5	14	12	0	12	122	122		
	内加算無日数	20	49	7	24	59	103	59	90	87	82	60	43	683	683		
	外泊人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
入所率		2	4	4	4	1	3	3	5	2	4	3	4	39	39		
初期加算日数		27	87	121	87	63	37	96	118	99	48	89	120	992	992		
退所人数		5	3	4	0	3	4	1	2	4	3	2	4	35	35		
看取加算人数		2	1	2	0	2	2	0	1	2	2	0	2	16	16		
日数		11	1	16	0	5	25	0	5	8	9	0	18	98	98		
人数	介護1	2	1	1	1	1	2	2	2	2	3	3	3	4	4		3.7%
	介護2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1		0.9%
	介護3	28	32	32	32	32	33	33	36	35	32	30	29	39	39		36.4%
	介護4	28	27	29	31	32	28	26	26	27	27	27	30	40	40		37.4%
	介護5	11	8	7	5	6	7	8	9	11	12	14	14	23	23		21.5%
合計		71	70	71	71	73	72	71	75	75	75	75	77	107	107		
平均介護度		3.62	3.56	3.55	3.52	3.55	3.50	3.51	3.51	3.57	3.59	3.64	3.66	3.56	3.56		

利用状況集計

入退園者の状況

令和4年度

	男	女	計	前年	要支援	介護度					計	
						1	2	3	4	5		
入 園	在宅（ショート含む）	1	6	7	0	0	0	0	0	2	7	
	うち当園ショート利用歴あり	1	3	4	0	0	0	1	1	1	4	
	病院（精神科含む）	4	18	22	19	0	1	0	8	4	22	
	老健	0	1	1	2	0	0	0	1	0	1	
	養護老人ホーム	1	1	2	1	0	0	0	1	0	2	
	介護医療院	1	1	2	1	0	0	1	1	0	2	
	グループホーム	0	1	1	0	0	0	0	1	0	1	
	有料老人ホーム	0	2	2	6	0	0	0	1	0	2	
	障害福祉施設	1	0	1	-	0	0	0	0	1	1	
	特養	0	1	1	1	0	0	0	0	1	1	
計	8	31	39	39	0	1	0	16	13	9	39	
退 園	死亡	3	22	25	24	0	0	0	11	7	25	
	入院	6	4	10	4	0	1	0	2	4	10	
	本人・家族希望退所等	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	
	老健	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	対象外（要介護1）	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	
	計	9	26	35	30	0	1	0	13	11	10	35

別表3

受診・入院の状況

令和4年度

	他科受診													入院				
	歯科	精神科	外科	内科	皮膚科	整形外科	泌尿器科	眼科	呼吸器内科	消化器内科	婦人科	循環器内科	脳神経外科	耳鼻科	リウマチ科	人	日	理由・症状
4月	30	4	9	5	0	1	1	0	1	1	0	1	0	1	0	3	37	摂取量低下 加療希望
5月	44	1	2	6	4	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	58	ステント交換 食欲不振
6月	41	3	8	3	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	7	7	食欲不振
7月	46	0	7	1	3	1	1	1	0	0	1	1	0	0	2	36	36	摂取量低下 尿路感染
8月	43	2	3	1	6	0	1	0	0	0	1	1	0	3	4	73	73	摂取量低下 肺炎 嘔吐
9月	40	0	4	4	3	0	1	0	0	0	0	1	0	2	6	118	118	ステント交換 イレウス疑
10月	43	1	9	0	3	0	1	0	0	0	0	1	1	2	5	71	71	肺炎 発熱 呼吸障害
11月	43	0	4	3	2	1	3	3	0	0	0	0	0	1	4	95	95	胸苦
12月	38	1	6	0	1	0	1	2	0	2	0	1	1	0	7	101	101	摂食不良 点滴希望
1月	24	0	12	1	1	4	5	0	0	1	0	0	0	0	5	94	94	圧迫骨折 熱発
2月	47	1	22	0	3	1	2	1	0	0	1	1	0	0	3	60	60	前月からの継続者
3月	39	0	14	1	0	0	4	1	0	0	0	2	0	1	3	55	55	男性/バルカンカテ-テル 虚血性肺炎
計	478	13	100	25	28	9	22	8	1	4	3	9	2	9	1	19	805	←入退院日を含まない
実人数	76	3	20	21	13	4	5	3	1	3	2	3	2	2	1			
R3実人数	77	4	12	8	9	7	3	2	1	2	2	4	-	-	11	234	234	R3年度入院日数:234

# 別表4

令和4年度

## ショートステイ利用状況

	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計		構成比	
	30日		31日		30日		31日		30日		31日		30日		31日		30日		31日		28日		31日		365日			
	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数		
予防	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
介護	1	7	0	0	0	0	0	0	0	0	1	25	1	29	1	30	1	30	1	30	1	27	2	24	3	172	12.1%	
介護 1	5	41	7	94	8	111	8	78	9	61	5	45	6	41	7	33	4	9	0	0	4	18	4	19	10	550	38.5%	
介護 2	2	5	3	32	3	8	2	4	2	8	1	3	1	6	2	12	4	32	0	0	5	39	3	25	10	174	12.2%	
介護 3	2	16	1	4	3	14	2	10	4	24	3	19	3	10	3	13	3	20	1	2	1	2	4	29	10	163	11.4%	
介護 4	1	2	1	2	2	9	2	32	2	24	2	13	3	41	3	25	3	44	1	9	1	2	2	23	5	226	15.8%	
介護 5	3	34	2	33	2	32	2	7	1	3	1	3	1	3	1	3	1	3	0	0	1	3	1	3	3	127	8.9%	
小計 (A)	14	105	14	165	18	174	16	131	18	120	12	83	15	126	17	115	16	138	3	41	13	91	16	123	41	1,412		
30日(B)	1	1	2	2	3	8	1	1	1	1	1	1	0	0	1	1	2	2	1	1	1	1	1	1	6	15	1.1%	
合計(A)+(B)	15	106	16	167	21	177	17	132	19	121	13	84	15	126	18	116	18	140	4	42	14	92	17	124		1,427	100%	
平均介護度	2.43		2.14		2.28		2.25		2.11		2.42		2.27		2.18		2.38		2.33		2.00		2.19		2.25		2.25	
1日平均人数	3.5		5.3		5.9		4.2		3.9		2.8		4.0		3.8		4.5		1.3		3.2		4.0		3.9		定員8人	
利用率(%)	44.1		67.3		73.7		53.2		48.7		35.0		50.8		48.3		56.4		16.9		41.0		50.0		48.8			
送迎加算回数	35		29		39		28		27		23		37		30		22		0		22		28		320		26.7	

事務一般/介護保険実績集計/施設状況

合計実人数は期間中の人数

平均介護度は、実人数による

令和3年度年間実人数	51名
令和3年度平均介護度	2.16

## 別表5

## 入浴サービス利用状況

令和4年度

	利用実人数	利用延人数	1人1月当たり 入浴回数
	人	人	回
4月	0	0	0.0
5月	1	1	1.0
6月	1	1	1.0
7月	0	0	0.0
8月	0	0	0.0
9月	0	0	0.0
10月	0	0	0.0
11月	0	0	0.0
12月	0	0	0.0
1月	0	0	0.0
2月	0	0	0.0
3月	0	0	0.0
計	1	2	0.2
令和3年度	1	18	1.5

# 別表6

## 年間給食実施状況（令和4年度）

	給食人数		栄養摂取状況(1人1日当り)													
	利用者 (初日在籍)	職員 (1日平均)	エネルギー cal	たんぱく質g	脂肪g	カルシウム mg	鉄mg	V. B1 mg	V. B2 mg	V. C mg	食塩相当量 g	穀類エネルギー 総エネルギー	×100(%)	動物たんぱく質 総たんぱく質 ×100(%)		
4月	69	1.1	1,548	63.4	44.7	688	7.15	1.33	1.15	119	7.01	57.67	57.67	53.20		
5月	66	1.1	1,535	62.3	44.1	987	6.93	1.30	1.12	131	7.08	57.93	57.93	52.41		
6月	67	0.8	1,549	64.4	44.1	693	7.26	1.25	1.13	121	7.15	57.74	57.74	54.24		
7月	67	1.0	1,526	62.7	42.8	703	7.23	1.17	1.19	120	7.06	58.31	58.31	52.28		
8月	71	0.8	1,576	64.3	47.6	706	7.84	1.28	1.17	110	6.99	56.48	56.48	54.48		
9月	69	0.6	1,568	63.5	45.5	674	7.37	1.23	1.17	120	7.28	57.67	57.67	52.41		
10月	68	0.6	1,554	63.3	45.6	679	8.34	1.30	1.06	122	6.94	57.33	57.33	53.22		
11月	71	0.9	1,549	63.3	44.8	724	7.87	1.40	1.10	125	7.13	57.62	57.62	52.81		
12月	73	1.1	1,553	63.1	44.9	690	8.24	1.43	1.21	118	6.94	57.74	57.74	53.09		
1月	72	0.9	1,533	63.2	44.4	719	7.98	1.39	1.23	113	7.04	57.41	57.41	52.67		
2月	72	1.0	1,567	62.3	46.6	673	7.54	1.29	1.21	119	6.93	57.34	57.34	51.85		
3月	73	0.5	1,536	61.4	44.4	698	7.33	1.23	1.09	121	7.09	57.97	57.97	50.82		
合計	838	10.4	18,594	757.2	539.5	8,634	91.08	15.60	13.83	1,439	77.36	691.21	691.21	633.48		
平均	69.8	0.9	1,550	63.1	45.0	720	7.59	1.30	1.15	120	7.03	57.60	57.60	52.79		
目標値			1,450	60.0	30.0	600	7.50	0.70	0.90	85	10.00	48.00	48.00	58.00		
目標値に対する比較%			107.7	106.7	147.7	131.5	93.9	188.6	126.7	147.1	70.5	120.4	120.4	91.1		

## 面会状況

令和4年度

	延べ人数(人)	前年度
4月	135	89
5月	126	94
6月	165	103
7月	111	134
8月	46	121
9月	9	109
10月	121	107
11月	133	156
12月	139	161
1月	7	25
2月	113	26
3月	217	129
計	1,322	1,254

ボランティアの来園状況

令和4年度

ボランティア名		来園回数	延人数
団 体	SDG	18	62
	千代乃会	41	140
	日の出会	6	22
	寿美令会	27	104
	ひまわり会	10	46
	若山会	6	17
	YAPフレンズ	4	7
	柴田さん	19	19
	岩本さん	9	9
	西井さん	3	3
	中電工(窓ガラス)	0	0
	民生委員(ガラス拭き)	0	0
	金光教(草取り)	1	30
	美栄の会(健康体操)	0	0
	地区労働福祉協議会	2	52
合 計		146	511
令和3年度		84	377



## 施設外研修の参加状況

令和4年度

研修名	日程	期間 (日間)		園 長	事 務 長	相 談 員	事 務 員	介 護 職	看 護 職	栄 養 士	調 理 員	
令和4年度 山口県老人福祉施設総会(第1回) 運営研修会	5/30	1	湯田	1								
令和4年度 山口県老人福祉施設相互研修会	6/30	1	湯田					2				
令和4年度 山口県労働セミナー「企業の何が変わるか、人事・労務関連改正法 まるっと解説いたします!」	8/26	1	山口		1							
令和4年度 山口県労働セミナー 就業規則	10/24	1	山口		1							
令和4年度 山口県労働セミナー 採用退職 解雇	11/15	1	宇部		1							
令和4年度 山口県労働セミナー ハラスメント	12/2	1	山口		1							
令和4年度 介護施設における安全対策担当者養成研修	eラーニング	—	WEB					2				
第53回 中国地区老人福祉施設研修大会	8/1~10/31	—	WEB	1								
社会福祉法人におけるBCP策定研修会	10/5	1	湯田	1	1							
令和4年度 山口県介護保険関係団体フォーラム	12/4	1	WEB	1								
社会福祉法人におけるICT活用研修会	11/28	1	WEB			1		1				
社会福祉法人会計基準実践的基礎講習	11/1~2/3	—	WEB				2					
社会福祉法人の地域における公益的な取組推進セミナー	2/14	—	WEB	1								
新カリキュラム導入に伴うソーシャルワーク実習Ⅰ・Ⅱについての説明会	1/11	—	WEB			1						
第4回雇用管理セミナー	2/21		山口		1							
山陽小野田市社会福祉法人情報交換会	2/17	1	市社協	1								
令和4年度総会(第2回)・施設長研修会(県老施協)	3/14	1	湯田	1								
令和4年度認知症介護基礎研修	eラーニング	—	WEB					1				
自主:自分も相手も大切に作るアサーティブコミュニケーション(受講料補助)	配信	-	WEB					1				
自主:介護事故防止・介護トラブルにならないための知識	配信	-	WEB			1						
自主:「虐待防止への取り組み～人間力豊かな職員を求めて～」	配信	-	WEB			1		1				
自主:「緊急時の介護と観察のポイント～正確な判断と適切な対応法の知識を身に付けよう～」	配信	-	WEB					1				
			<b>延人数</b>	<b>28</b>	7	6	4	2	9	0	0	0

実習・施設見学の受け入れ状況

令和4年度

《実習》

学校・施設名	期間	日数(日)	人数(人)
下関福祉専門学校 介護実習(3段階)	9月14日~10月21日	27	2
下関福祉専門学校 介護実習(1段階)	11月7日~18日	10	2
山口県立大学 ソーシャルワーク実習Ⅱ	8月19日~9月13日	15	1
YIC看護福祉専門学校(通信 社会福祉士養成課程)	11月16日~12月19日	15	1
職場体験学習(小野田中学校 2年生)	11月17日	1	1
5 回		68	7
令和3年度 7 回		82	9

《見学》

0 回 (見学不可)		0	0
令和3年度 0 回		0	0

## 施設内研修(現任)の実施状況

令和4年度

実施日	テーマ	講師	参加職種					参加人数
			介護	看護	相談	給食	事務	
4月	全体会議(今年度の事業計画について)	園長 主任者会	●	●	●	●	●	書類 研修
5月	食中毒	感染症対策 委員会	●	●	●	●	●	WEB
6月	接遇(倫理綱領、マナー)	主任者会	●	●	●	●	●	WEB
7月	褥瘡(ポジショニングの意義 ポイント)	褥瘡 委員会	●					11 他書類
8月	事故防止(事故分析、ヒヤリハットの重要性)	事故防止委 員会	●	●	●			35
9月	ノロ・コロナの感染予防と対策	外部講師 感染管理認 定看護師 梅野伊都美	●	●	●	●	●	24 他ビデオ
10月	高齢者の摂食・嚥下障害	外部講師 摂食嚥下認 定看護師 柴田嘉代子	●	●				22
11月	身体拘束廃止と高齢者虐待防止に向けて 認知症ケア	虐待防止委 員会	●	●	●	●	●	WEB
12月	医療的ケア 看取りケア	看取り委員会 看護師	●	●	●			WEB
2月	認知症ケアに関する研修	介護リーダー 会	●	●				WEB
3月	緊急時対応	介護リーダー 会	●					WEB

# 別表12

## 新入職員研修の実施状況

令和4年度

内容	職種	時期	回数	担当
職務心得・虐待他	全職種	採用直後	14	園長
採用に関わる書類等	全職種	採用直後	14	事務長
接遇	全職種	採用直後	11	担当部署リーダー(主任)
感染症予防対策	全職種	採用直後	11	感染症予防委員会リーダー
事故防止対策	全職種	採用直後	11	事故・拘束対策委員会リーダー
介護業務	全職種	採用直後	11	介護主任
褥瘡について	全職種	採用直後	11	褥瘡委員会リーダー
ケアプラン	介護・看護	夜勤業務が1人のできるようになった後	0	介護支援専門員
介護業務(移動)	介護	OJTにて、実施	/	総リーダー、ユニットリーダー
介護業務(食事)	介護			総リーダー、ユニットリーダー
介護業務(入浴・整容)	介護			総リーダー、ユニットリーダー
介護業務(排泄)	介護			総リーダー、ユニットリーダー
介護業務(記録)	介護			総リーダー、ユニットリーダー
看護業務・死生観	全職種	採用直後	11	看護主任
給食業務 (給食:食種やトロミ剤、自具について)	全職種	採用直後	11	給食主任

\* 令和4年度中の新規採用実人数:14人(介護:7 看護:5 給食:2)

## 職員会議の実施状況

令和4年度

会議の名称	回数	参加者	協議内容
主任者会	12	介護主任、看護主任、給食主任、主任生活相談員、事務主任	園内研修計画及び、進捗状況について 各パート報告 園の運営について 園内研修、行事、苦情等について
介護リーダー会	6	介護職主任、ユニットリーダー	園内研修について 業務内容、時間の見直し 緊急時フローチャートの見直し リーダー研修(ピア)
給食会議	4	栄養士、調理員	マニュアルの見直し 業務の見直し、行事の反省
主任者会	11	主任者(介護、看護、給食、事務、相談)	事業内容の進捗状況の確認 園内研修の実施状況の把握 業務内容についての確認(各部署からの連絡)
ひだまり ユニット会議	5	あすなる介護職	ユニットケア全般業務連絡、業務見直し、 意見交換、 園内研修
さくら ユニット会議	1	ひだまり介護職、 看護職、相談員	
給食会議	1	栄養士 調理員	業務内容の見直し マニュアルの見直し 手順確認
ケアカンファレンス	20	ユニットリーダー 栄養士、 生活相談員、機能訓練指 導員、介護支援専門員	ケアプランの策定、見直し のべ144人検討
計	60		

## 委員会の活動状況

令和4年度

委員会の名称	会議回数 (回)	活 動 内 容
認知症ケア委員会	一	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症ケアについての研修企画・実施</li> <li>・アンケートの集計、検討</li> <li>※介護リーダー会にて、上記について話し合う</li> </ul>
看取り委員会	一	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 介護リーダー会メンバーで、ユニット利用者の状況確認</li> <li>・看取りケアを行った利用者についての振り返り</li> </ul>
事故防止委員会	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・離床コール、センサーベッドなどの管理(使用者、作動確認など)</li> <li>・職員の事故防止に対する意識啓発、園内研修、記録紙の見直し</li> <li>・園内研修の準備</li> <li>・マニュアルの見直し、修正</li> <li>* 事故、ヒヤリハットの集計……会議をせず、集計。結果を回覧(毎</li> </ul>
褥瘡対策 防止委員会	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・褥瘡予防及び、発生時に向けた対策の検討</li> <li>・園内研修の準備</li> <li>・褥瘡予防のための、体位変更の確認、栄養状態の確認</li> <li>・褥瘡予防物品の整理整頓、管理(使用状況の把握など)</li> <li>・褥瘡発症者、要注意者の状態把握、評価、予防に向けての取り組み</li> </ul>
感染症委員会	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平常時の感染予防、感染予防基本動作の徹底、行動マニュアルのデモ</li> <li>・マニュアルの見直し、修正</li> <li>・感染症流行期間の内外に対する注意喚起(張り紙、園内放送)</li> <li>・園内研修の準備</li> <li>・ノロウイルス初期対応マニュアルの見直し、検討</li> </ul>

## 別表15

## 年齢別状況

令和4年度

(歳)	男		女		計	
	R3年度末	R4年度末	R3年度末	R4年度末	R3年度末	R4年度末
～64	1	1	0	0	1	1
65 ～ 69	1	2	1	1	2	3
70 ～ 74	2	1	3	1	5	2
75 ～ 79	2	0	4	5	6	5
80 ～ 84	4	5	13	14	17	19
85 ～ 89	3	3	14	13	17	16
90 ～ 94	0	0	10	18	10	18
95 ～	1	1	10	8	11	9
計	14	13	55	60	69	73
最低年齢	48	49	68	69		
最高年齢	99	100	98	99		
平均年齢	78.5	78.8	86.6	87.2	85.0	85.7

## 在園期間の状況

令和4年度

\*年度末の人数で計算

	男		女		計	
	R3年度	R4年度	R3年度	R4年度	R3年度	R4年度
1年未満	4 <sup>人</sup>	5 <sup>人</sup>	24 <sup>人</sup>	21 <sup>人</sup>	28 <sup>人</sup>	26 <sup>人</sup>
1年以上2年未満	6	2	13	16	19 <sup>人</sup>	18
2年以上3年未満	2	4	7	8	9 <sup>人</sup>	12
3年以上5年未満	1	1	4	9	5 <sup>人</sup>	10
5年以上10年未満	1	1	3	2	4 <sup>人</sup>	3
10年以上	0	0	4	4	4	4
計	14	13	55	60	69	73
平均在園期間	1年9か月	2年0か月	2年2か月	2年7か月	2年1か月	2年5か月



# 令和4年度 デイサービス施設明寿香園事業報告書

## 令和4年度 デイサービス施設明寿香園事業報告書

令和4年度は、認知症予防の取り組みを積極的に行い、脳トレや集団体操を実施した。アクティビティ活動や行事では、他者との交流が図れるよう配慮した。また、個々に応じた心身機能の維持向上訓練や、日常生活機能訓練に力を入れ、在宅生活が継続できるように支援した。

毎月、あすかだよりを発行し、利用者や居宅事業所等、関係機関への配布を行った。園での様子を知ってもらうツールとなった。

新型コロナウイルス感染症の予防対策として、検温、手洗い、うがい、消毒、換気等を適宜行い、通常どおりの受け入れと、感染症予防に努めた。利用者のうちコロナ感染した人は3名で、自宅療養し再利用された。年末に職員が家庭内感染で2名自宅療養している。勤務調整をして、事業を継続した。

重点目標の1点目「新規利用者の受け入れを積極的に行う」は、事前訪問を行い、体験利用をしてもらった。一日過ごしてもらい、「また来たい」と思ってもらえるように支援した。

2点目「アクティビティ活動の充実を図る」については、クロスワードや間違い探し、毎月のカレンダーの作成や塗り絵等、事前準備を行い、利用者各自が選択することで、楽しんでもらうことができた。コロナ感染症予防や職員減を理由に、運動レクの実施は減少したが、テーブルで行えるゲーム等を取り入れることができた。

3点目「新しい加算を算定するために準備を行う」については、情報収集を行い、体制を整え、個別機能訓練Ⅱ(R4.10月～)の算定を開始した。

### 1 施設の概要

名 称	デイサービス施設 明寿香園 通所介護(通常規模型)・総合支援事業(予防給付型) 定員 30人 【通所介護】 入浴加算、個別機能訓練ⅠⅡ加算、サービス提供体制加算、処遇改善加算、特定処遇改善加算、ベースアップ等支援加算 科学的介護推進体制加算 有 【総合支援事業(予防給付型)】 運動機能向上加算、サービス提供体制加算、処遇改善加算、特定処遇改善加算、事業所評価加算、ベースアップ等支援加算 科学的介護推進体制加算 有
-----	--

住 所	山陽小野田市大字小野田 1 1 3 2 4 番地 1 0
事業開始	昭和 5 9 年 1 2 月 1 日
建 物	鉄筋コンクリート平屋建 5 0 8 . 2 m <sup>2</sup> 食堂 訓練室 休養室 浴室 (リフト浴・一般浴)

## 2 サービス提供体制 (職員配置)

常勤看護職員 1 人が、令和 4 年 5 月に退職した。常勤介護職員 1 人が、令和 5 年 1 月に産休、育休に入った。令和 5 年 2 月に非常勤介護職員 1 人を採用した。

令和 4 年度末職員人数 (人)

管理者	1 (施設管理者等兼務)
生活相談員	2 (介護職員兼務 1)
介護職員	
通所介護・予防給付型	5 (相談員兼務 1、内パート 1) (機能訓練指導員・看護職員兼務 1)
看護職員	2 (機能訓練指導員兼務 1、内パート 1) (機能訓練指導員・介護職員兼務 1)
機能訓練指導員	3 (看護職員兼務 1、内パート 1) (看護職員・介護職員兼務 1)
	計 9 (デイ専従 8、内パート 2)

## 3 サービスの実施状況

### (1) 利用実績

開園は 306 日 (前年度 305 日) となった。

利用述べ人数は、5,593 人 (前年度 5,890 人) 1 日平均 18.2 人 (前年 19.3 人)、利用率は 60.9% (前年度 64.3%) となり、平均介護度は、1.57 (前年度 1.57) であった。

新規利用者が 9 人 (前年度 16 人)、利用中止者は 20 人 (前年度 23 人)、実利用人数は、61 人 (前年度 76 人) となった。

利用中止の理由は、入院 3 人、施設入所 5 人、死亡 5 人、他デイ事業所利用 4 人、自宅療養 3 人であった。

介護度別の実利用者割合

令和4年度末現在

事業 対象者	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
4.9% (5.3)	4.9% (3.9)	13.1% (14.5)	37.7% (42.1)	18.0% (18.4)	13.1% (11.8)	8.2% (3.9)	0% (0)

※ ( ) は前年度割合

別表1 デイサービス利用状況

(2) サービス内容

① 通所介護計画について

居宅サービス計画書に沿って、アセスメントで得られた情報より課題抽出を行い、本人、家族が望む生活に向けての目標設定・計画作成に努めた。

また、利用者・家族への丁寧な説明に心掛けた。定期的に、目標達成状況の把握をし、再アセスメント、介護計画書の再作成を行った。必要時には、ケアマネージャーへ利用者の状況報告を行い、サービス内容や居宅サービス計画の見直しを働きかけた。

② 送迎について

利用者の心身状態や道路状況を配慮し、車種選択し、安全で円滑な送迎に努めた。

デイ所有の車両のみでの送迎が困難なため、他部署の車両を使用することが頻繁にあった。そのために、車両使用については、その都度調整を行った。

認知症等により、身支度が困難なケースも増え、起床の手伝い、着替えの支援、複数回の迎え、通常の送迎時間を遅らせる等の対応を行った。

地域別利用状況

令和4年度末現在 (人)

本山	赤崎	須恵	小野田	高千帆	高泊	有帆	宇部	計
3	4	18	25	7	1	1	2 (区域外1)	61

③ 健康状態の確認・管理

来園時と昼食後の2回、バイタル測定(血圧・脈・体温)と体調確認

を行った。また、必要時に応じて、パルスオキシメーターにて、SPO2（経皮的動脈酸素飽和度）を測定している。利用中に、安静に過ごす時間を必要とする利用者が増え、ベッドが足りないことがあった。時間を決め交替する等、利用者に協力を得て対応した。

体調が不安定な利用者が増えたことや、服薬管理が出来ていない等により、家族・ケアマネージャー・主治医・薬剤師等に連絡するケースも増えた。

夏季は、脱水症状を起こさないように、小まめに水分摂取を促し、熱中症の注意喚起をした。訓練の前後、入浴後は、適宜水分補給に努めた。

風邪やインフルエンザ、コロナウイルス等の感染症対策として、マスクの着用や手洗いやうがいの励行に努め、体調不良時は、早めの受診をすすめた。また、室内の換気等の予防対策の徹底を行った。また、空気清浄機の使用を行った。

#### ④ 入浴について

利用者の健康状態を把握し、身体状態に合わせた介助方法と、設備を選択してサービス提供を行った。また、看護職と連携し、利用者の皮膚状態の確認を行い、必要に応じて受診を勧めた。

体調不良等により入浴が出来ない利用者については、部分浴（手指・足）・シャワー浴・陰部洗浄・清拭等の代替対応にて、身体の清潔保持に努めた。

座位保持・立位保持が困難な利用者には、リフト浴を使用し、安全に十分配慮して実施している。

主治医や訪問看護事業所の指示により、入浴後に処置を行うことが増えた。

#### ⑤ 食事について

自立支援に配慮し、食事形態の選択と自助具を用意する等の対応を行った。介助にあたる際は、利用者の食事ペースに配慮し、声かけや雰囲気づくりにも努めた。

#### ⑥ 排泄について

清潔な環境づくりのため、随時点検や掃除を行った。

介助においては、利用者の自尊心に配慮しながら、心身の状態に応じたケアに努めた。トイレでの排泄が出来るように、声かけ・トイレへの誘導方法や介助方法を検討し実施した。

ベッド上での排泄介助についてはパーテーションを使用し、プライバシーの保護に配慮して行った。

必要な利用者には、排尿・排便の有無・尿量・便の状態等を把握し、家族、他サービス事業所と連絡を密にし、排泄コントロールを行った。

⑦ 機能訓練について

機能訓練指導員を中心に、全職員で協力をし、3ヶ月毎に自宅訪問し、アセスメントを行った。機能訓練指導員が作成した「個別機能訓練計画書（運動器機能向上訓練計画書）」に沿って機能訓練の実施を行った。

機能訓練の実施は、目的別に少人数のグループで対応を行った。また、マンツーマン対応が必要な利用者については、個別に機能訓練に実施した。

評価については、3ヶ月毎に測定と他職種の意見を聞きながら、機能訓練指導員が行った。定期的に効果測定（10m歩行、握力、片足立ち、前屈等）を行うことにより、利用者の意欲向上に繋がった。

⑧ アクティビティ・行事について

毎日レク担当者が、計画的に利用者間の交流と脳の活性化を目的に、レクリエーションを実施した。

個別の活動については、脳トレやクロスワード、塗り絵等、意欲的に取り組む利用者が多かった。

行事活動については、4月お花見、7月七夕飾り、8月明寿香祭り、10月運動会、12月忘年会、2月節分・豆まきの6回を実施した。実施日数に限りがあるため、利用日でない利用者には、振替利用や、アクティビティの時間を使って作品作り等、個別の対応で参加してもらった。多くの利用者に参加してもらうことができた。

別表2 行事实施状況

⑨ 口腔ケアについて

来園時に、うがいを行うことにより、口腔内の清潔と感染症予防に心掛けた。昼食前に、口腔体操を行い、口やその周辺の運動機能や、飲み込みの機能が改善できるように働きかけた。また、食後には、うがいや歯磨きを勧めるとともに、必要な利用者には、義歯洗浄等の介助を行うことで、口腔内の清潔保持に努めた。治療が必要な利用者には受診を勧め、治療に繋げた。

⑩ 認知症ケアについて

前年度に比べ、日常生活に支障をきたす症状がある利用者が多かった。毎日のミーティングや職員会議で情報共有に努め、支援を行った。

⑪ 家族介護者への支援について

連絡帳の活用、電話連絡、送迎時の家族との会話やコミュニケーションを密に行い、家族介護者の相談や助言を行った。特に、送迎時の家族介護者の健康状態に留意し、必要時にはケアマネージャーや関係機

関に報告を行うことで、協働して家族支援ができるように努めた。

(3) 利用者の状況

別表 3—1 利用者歩行・移動の状況

別表 3—2 認知症利用者の状況

別表 3—3 年齢別利用者状況

4 広報活動について

明寿香園パンフレットとあすかだよりを作成した。あすかだよりは、毎月発行し、利用者や居宅介護支援事業所に配布した。体験利用の方には、事前訪問時パンフレットを使用し、園の説明を行った。写真付きで、園の様子を分かりやすく伝えることができた。

5 地域とのネットワークづくりについて

今年度は、コロナウイルス感染症予防のため、市の要請もあり、ボランティアの受け入れを中止した。

実習生の受け入れについては、3件であった。

別表 4—1 実習生受入状況

6 安全快適な環境づくりについて

通常の業務の中で、うがい・手洗い・消毒・換気等の、感染症予防対策を徹底した。

床磨き、ゴキブリ駆除などを、外部業者に依頼し実施した。

ヒヤリハットについては、ミーティングで検討し、職員の事故防止への意識を高め、再発防止に努めた。医療機関受診等の事故が6件(負傷1件、転倒5件)であった。車両事故は、0件だった。苦情は、2件(職員の対応について)だった。

7 職員資質向上と人材育成について

外部研修は、コロナウイルス感染症予防のため、ZOOM研修に4件参加した。内部研修については担当者を決め、講師を行うことで、各自のスキルアップに繋げた。

別表 4—2 職員の研修状況





		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	構成比
延人数	事業対象者	12	4	14	8	7	7	0	0	0	0	0	0	52	10.7%
	要支援 1	8	9	8	7	9	4	5	6	8	8	7	11	90	18.5%
実人数	要支援 2	31	31	34	28	30	38	29	23	19	31	24	26	344	70.8%
	計 (B)	51	44	56	43	46	49	34	29	27	39	31	37	486	100.0%
平均利用者数/日		1.9	1.6	2.1	1.6	1.8	1.9	1.3	1.1	1.0	1.6	1.2	1.3	1.5	
利用率 (%)		6.5	5.6	7.1	5.5	6.1	6.5	4.3	3.7	3.6	5.4	4.3	4.5	5.2	
運動器機能向上加算		7	6	7	6	6	5	3	4	4	5	4	5	62	12.8%
運動器機能向上加算2/1		2	2	2	2	2	3	2	1	1	4	2	2	25	5.1%
事業所評価加算		7	6	7	6	7	6	4	4	3	2	3	4	59	12.1%
事業所評価加算2/1		2	2	2	2	2	3	2	2	2	3	3	3	28	5.8%
サービス提供体制加算 I 11		3	3	3	2	2	1	1	2	2	2	2	3	26	5.3%
サービス提供体制加算 I 12		4	3	4	4	5	5	3	3	2	3	2	3	41	8.4%
サービス提供体制加算 I 12/1		2	2	2	2	2	3	2	1	1	2	2	2	23	4.7%
処遇改善加算 I		9	8	9	8	9	9	6	6	5	7	6	7	89	18.3%
特定処遇改善加算 I		9	8	9	8	9	9	6	6	5	7	6	7	89	18.3%
ベースアップ等支援加算								6	6	5	7	6	7	37	7.6%
科学的介護推進体制加算		7	6	7	6	7	6	4	5	4	5	4	5	66	13.6%
科学的介護推進体制加算2/1		2	2	2	2	2	3	2	1	1	2	2	2	23	4.7%
事業対象者	事業対象者	2	1	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	←平均
	婦人	2	2	2	2	2	1	1	2	2	2	2	3	2	
実人数	要支援 2	5	5	5	5	6	7	5	4	3	5	4	4	5	
	計	9	8	9	8	9	9	6	6	5	7	6	7	7	美人数
合計延人数(A)+(B)		557	517	528	498	452	478	503	467	382	396	391	424	5,593	
合計平均利用者数/日		21.4	19.8	20.3	19.1	18.0	19.1	19.3	17.9	15.2	16.5	16.2	15.7	18.2	
合計利用率 (%)		71.4	66.2	67.6	63.8	60.2	63.7	64.4	59.8	50.9	55.0	54.3	52.3	60.9	利用状況集計

総合事業 (予防給付型)

## 行事実施状況

令和4年度  
(人)

月	行事名	実施日数	場所	参加延べ人数	その他	ボランティア
4	お花見	7	食堂 デイルーム、 長寿園中庭	56	0	0
7	七夕飾り	5~7月	食堂 デイルーム	45	0	0
8	明寿香祭り	3	食堂 デイルーム	71	0	0
10	運動会	3	食堂 デイルーム	73	0	0
12	忘年会	3	食堂 デイルーム	64	0	0
R3/2	節分・豆まき	3	食堂 デイルーム	62	0	0

## 利用者歩行・移動の状況

(人)

自助具種類	令和4年度		令和3年度	
	自立	介助	自立	介助
なし	10	5	20	1
杖	4	12	9	11
歩行器	6	14	12	10
車椅子	1	9	1	12
計	21	40	42	34
合計	61		76	

別表3-2

## 認知症利用者の状況

(人)

ランク		4年度	3年度
自立	認知症なし	17	34
I	認知症はあるがほぼ自立	9	17
II	日常生活に支障をきたすような症状・行動・意思疎通の困難さが多少あり誰かの注意が必要とする	22	16
III	日常生活に支障をきたすような症状・行動・意思疎通の困難さが時々あり介助を必要とする	10	6
IV	日常生活に支障をきたすような症状・行動・意思疎通の困難さが頻繁にあり介助を必要とする	2	3
M	著しい精神症状や問題行動あるいは重篤な身体疾患がみられ専門医療が必要である	1	0
合 計		61	76

別表3-3

## 年齢別利用者状況

令和4年度  
(人)

年齢別区分	男性	女性	計
～69		1	1
70～74		4	4
75～79	1	2	3
80～84	3	6	9
85～89	5	17	22
90～94	1	12	13
95～99		5	5
100～		4	4
計	10	51	61
平均年齢	84.7	87.7	87.2
最高年齢	93	102	102

実習受入状況

別表4-1

令和4年度

月	実習生	実習内容	人数(人)	日数(日)
8	山口東京理科大学 工学部応用化学科 2年	介護等体験	1	5
			1	5

職員の研修状況

別表4-2

令和4年度  
(人)

(外部)

研修会名	期間	場所	参加者
令和4年度総会(1回)・管理者研修会 I (オンライン開催)	令和4年6月24日	長寿園相談室 (ZOOM研修)	主任生活 相談員 1
現任職員研修会(第2回) (オンライン開催)	令和4年8月26日	長寿園相談室 (ZOOM研修)	主任生活 相談員 1
現任職員研修会(第3回) (オンライン開催)	令和4年9月22日	長寿園相談室 (ZOOM研修)	機能訓練 指導員 1
現任職員研修会(第4回) (オンライン開催)	令和4年11月18日	長寿園相談室 (ZOOM研修)	生活相談員 兼介護職員 1
令和4年度通所介護事業所担当者講習会 (オンライン開催)	令和5年2月17日	長寿園相談室 (ZOOM研修)	機能訓練 指導員 1
令和4年度総会(2回)・管理者研修会 II (オンライン開催)	令和5年3月10日	長寿園相談室 (ZOOM研修)	主任生活 相談員 1

(内部)

(人)

研修内容	期間	場所	参加者
倫理及び法令遵守に関する研修	令和4年5月26日	明寿香園 食堂	8
接遇に関する研修	令和4年6月23日	明寿香園 食堂	8
非常災害時の対応に関する研修	令和4年7月28日	明寿香園 食堂	8
接遇に関する研修	令和4年8月25日	明寿香園 食堂	8
認知症及び認知症ケアに関する研修	令和4年9月22日	明寿香園 食堂	8
感染症・食中毒に予防蔓延防止 に関する研修	令和4年10月27日	明寿香園 食堂	8
プライバシーの保護に関する研修	令和4年12月22日	明寿香園 食堂	7
身体拘束の排除に関する研修	令和5年2月16日	明寿香園 食堂	8
高齢者虐待防止に関する研修	令和4年3月23日	明寿香園 食堂	8

# 令和4年度 長寿園居宅介護支援事業報告書

## 令和4年度 長寿園居宅介護支援事業報告書

令和4年度も、特定事業所加算については、義務付けられた要件をクリアしながら継続して算定しており、当事業所の基本方針に沿って業務を遂行した。

コロナ禍の状況により、研修や会議がリモートで行われることが主流となってきた。当園では、情報通信機器が活用できる環境が整備されており、研修等にも積極的に参加し、自己研鑽に努めた。

令和5年3月末に職員1名が退職する為、1月から新人の介護支援専門員が配属となった。担当業務のスムーズな引き継ぎを図り、利用者に不利益がないように努めた。

居宅支援の業務については、認知症による問題行動の状態把握、対応、老老介護世帯の支援、困難事例の受け入れ、終末期の支援等、その支援内容は多岐に渡るが、関係者間での連携や、適切なサービスの調整に努め、利用者やその家族が望む在宅生活が、その人らしく送れるように対応した。

### 1 事業所の概要

名 称	長寿園居宅介護支援事業所
住 所	山陽小野田市大字小野田 11324 番地 10
事業開始日	平成 12 年 4 月 1 日

### 2 サービス提供体制

居宅管理者	1 人 (主任介護支援専門員兼務)
主任介護支援専門員	1 人
介護支援専門員	2 人

### 3 サービスの実施状況

	令和4年度			令和3年度		
	居宅	予防	合計	居宅	予防	合計
居宅サービス計画作成件数	1378	208	1586	1398	213	1611
認定調査件数	8			15		

居宅サービス計画の作成件数は、前年度より 15 件減少したが、月平均件数では、98 件となっており、当事業所が目標に挙げた担当件数 (月平均: 95 件)

をクリアすることができた。

介護予防サービス計画の作成に関しては、前年度より5件減少し月平均件数は17件であった。目標に挙げた担当件数（月平均：18件）をクリアすることができなかった。今後も、各ケアマネの経験年数や業務の実情等を配慮しながら、積極的に受け入れを行っていく。

認定調査の件数については、広島市より認定調査の依頼があり、1件実施した。基本的には市の調査員が実施しているが、当事業所からの申請が複数名いる場合には、委託受け入れ可能であることを積極的に申し出て、結果8件の実績を上げている。

別表1 居宅サービス計画・介護予防サービス計画作成実績表

#### 4 会議等への出席

地域ケア会議・事例検討会	7回
ケアマネジャー連絡会議	12回
地域包括支援センター運営協議会	2回（WEB会議）
在宅医療・介護連携推進研修会	2回（WEB会議）
主任介護支援専門員連絡会	4回
主任介護支援専門員連絡会（事前打合せ）	5回
認知症支援ネットワーク会議	1回

#### 5 事業所内会議の開催

居宅会議（サブセンター参加）	12回
定例会議	36回
感染症予防委員会	1回
虐待防止委員会	4回

#### 6 研修会参加状況

研修名	年月日	場所	参加者
神経内科の領域における疾患についての勉強会	令和4年4月14日	さの脳神経内科クリニック	1人
山口県介護支援専門員協会研修	令和4年4月22日 ～4月23日 令和4年5月17日 令和5年2月13日	ZOOM研修	2人
みんなで学ぶ医療安全教室	令和4年7月7日	ZOOM研修	1人

主任介護支援専門員スーパービジョン研修	令和4年8月24日	市役所	1人
無料オンラインセミナー	令和4年9月16日 令和5年2月17日	ZOOM研修	3人
認定調査員研修	令和4年10月14日	ZOOM研修	2人
主任介護支援専門員要件研修	令和4年10月20日	ZOOM研修	1人
不安を訴える本人・家族支援における心理学理解と知識	令和4年11月11日	ZOOM研修	2人
第19回山口県ケアマネジメント研究大会	令和4年11月26日	ZOOM研修	1人
資質向上研修会	令和4年12月20日	ZOOM研修	3人
虐待防止委員会園内研修	令和4年11月17日 令和5年2月16日	長寿園会議室	1人
山陽小野田市介護支援専門員連絡協議会研修会	令和5年2月16日	不二輸送機ホール	4人
日本介護支援専門員協会研修	令和5年2月22日	ZOOM研修	5人



別表 1

## 令和4年度 居宅介護計画書作成実績

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計	比率		
	作成件数 当月	作成件数 月遅	作成件数 当月	作成件数 月遅	作成件数 当月	作成件数 月遅	作成件数 当月	作成件数 月遅	作成件数 当月	作成件数 月遅	作成件数 当月	作成件数 月遅	作成件数 当月	作成件数 月遅	作成件数 当月	作成件数 月遅	作成件数 当月	作成件数 月遅	作成件数 当月	作成件数 月遅	作成件数 当月	作成件数 月遅	作成件数 当月	作成件数 月遅				
介護 1	51		51	1	53	1	53		49		54		53	1	51		47	2	50		47	2	50		53		620	53.0%
介護 2	27		25	1	22	1	20		19	1	18		18		18		19	1	17		19	1	17		16		243	20.8%
介護 3	16		16		17		17		16		15	1	15		15		12		12		12		12		15	2	186	15.9%
介護 4	9		8		5		5	1	8		7		7		7		8		7		8		7		7		84	7.1%
介護 5	4	1	4		3		3		3	1	3		2		2		3		2		3		2		3		37	3.2%
小計(A)	107	1	104	0	100	2	98	1	97	0	97	2	97	1	95	1	93	0	89	3	88	0	88	0	94	2	1,170	月平均 98
支援 1	3		4		4		4		4		5		4		4		3		4		3		4		4		48	23.1%
支援 2	13		12		12		12		11		11		12		13		16		13		16		13		12		149	71.6%
事業対象者	0		0		0		0		0		0		2		2		2		2		2		2		3		11	5.3%
予防介護	16	0	16	0	16	0	16	0	16	0	16	0	16	0	18	0	19	0	21	0	19	0	19	0	19	0	208	月平均 17
小計(B)	16		16		16		16		16		16		16		18		21		19		21		19		19		208	17
合計(A+B)	124		120		118		115		113		114		114		114		113		107		113		107		115		1,378	115

令和4年度 おのだ在宅介護支援センター事業報告書

(山陽小野田市地域包括支援センター サブセンター)

令和4年度 おのだ在宅介護支援センター事業報告書  
(山陽小野田市地域包括支援センター サブセンター)

おのだ在宅介護支援センターは、山陽小野田市地域包括支援センターサブセンターとして、須恵校区・小野田校区を担当しており、市の事業計画に添って業務を行った。

令和4年度は、コロナ感染対策を行い訪問面接し、高齢者の生活状況や意向を把握し、介護予防に向けた生活支援を行いつつ、必要な方には各手続きやサービス調整を行った。

重点目標である「居宅介護支援事業所との連携」は、情報共有しつつ努め、高齢者が「自立支援・介護予防」に意識できるように情報提供に努めた。

介護予防に必要性を感じている方は多いが、通いの場、健康体操、公民館活動等の情報を提供するも、コロナ感染者数が減少しない状況下では、参加者は少なかった。

1 施設の概要

名 称	おのだ在宅介護支援センター		
住 所	山陽小野田市大字小野田11324番地10		
事業開始日	平成3年1月1日 サブセンター委託事業開始平成18年4月1日		
建 物	鉄筋コンクリート造平家建	8.68㎡	相談室 1
事 務 室	特別養護老人ホーム長寿園内	在宅支援室	

## 2 サービス提供体制（職員配置）

センター長(長寿園園長兼務)  
 介護支援専門員 1人（山陽小野田市地域包括支援センター在籍出向職員）

## 3 サービスの実施状況

### (1) 介護予防・日常生活支援総合事業

#### ① 介護予防支援事業 要支援1・2、事業対象者

R4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	実人数
プラン作成件数	5	5	4	5	5	4	4	2	2	4	5	4	49	73人
給付管理件数	54	56	59	56	56	57	53	53	48	49	51	54	646	
										R3年度	プラン件数	49	71人	
											給付管理数	624		

令和4年度に担当した介護予防支援事業給付管理数は、646件で、月平均54件（前年度52件）であった。

サービス利用した実人数は73人（前年度71人）であり、介護予防サービス支援計画書作成件数は49件（前年度49件）となった。新規担当人数と、要支援認定の更新の方が増え、今年度も計画書作成数が増えた。

新規に担当した人数は18人、担当を終了した人数は17人。終了の理由は介護給付にて担当変更9人、入院入所4人、サービス利用終了は4人であった。

利用したサービス内容別では、訪問介護のみ5人、通所介護・通所リハのみ41人、福祉用具貸与のみ10人、訪問看護のみ1人。福祉用具と訪問

介護、福祉用具と通所介護など、複数のサービスを合わせて利用した人数は16人であった。

調整で関わったサービス提供事業所は、訪問介護6ヶ所、通所介護16ヶ所、通所リハ2ヶ所、福祉用具6ヶ所、訪問看護2ヶ所、短期入所1ヶ所であった。

## ② 一般介護予防事業

地域で、継続して介護予防が取り組める「住民運営通いの場」への支援では、感染予防の換気、手洗い、マスク使用等を伝え、介護予防資料の配付や、百歳体操の指導等で年に三回の開催支援を行った。

## (2) 包括的支援事業

### ① 総合相談支援事業

相談内容は、病院から退院する患者の在宅生活支援相談や、認知症高齢者の親族からのサービス利用や介護についての相談、民生委員からの在宅高齢者の相談があり、訪問等で生活状況を確認した。

#### 実態把握の件数

R4年度	1期	2期	3期	4期	合計
実態把握 件数	150件	138件	140件	139件	567件
				R3年度	565件

### ② 権利擁護業務

認知症等により、金銭管理、生活上の手続きやサービスの選択等が困難な高齢者へ、地域包括支援センターや他関係機関と連携を取り、在宅生活が支障なく継続できるように支援した。

#### 4 会議出席

地域包括支援センター連絡会	11回
地域ケア会議事例検討会	3回
山陽小野田市民生児童委員会(第2区)	7回
長寿園居宅支援事業所居宅会議	12回

#### 5 研修の状況

研修名	年月日	場所
県地域包括・在宅介護支援センター協議会 総会・研修	R4. 5. 19	ZOOM研修
介護支援専門員更新研修	R4. 7～ R4. 10	オンライン配信 県セミナーパーク
認定調査員研修現任研修	R4. 10. 18	ZOOM研修
地域包括支援センター 地域ケア個別会議	6回/月	ZOOM研修
資質向上研修 適切なケアマネジメントの 手法を学ぶ	R4. 12. 20	ZOOM研修
スーパービジョン研修 山陽小野田市地域包括 支援センター	R4. 5. 20 R4. 7. 15 R4. 9. 16 R4. 11. 18 R5. 1. 20	山陽小野田市役所
在宅医療・介護連携推進研修会	R4. 6. 20 R4. 10. 20	ZOOM研修
介護支援専門員連絡協議会 こころの養成講座 自殺願望の対応	R5. 2. 16	不二輸送機ホール